

JaSECT 会員各位

日頃より、JaSECT 関東甲信越地方会の運営にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。さて、第 31 回 JaSECT 関東甲信越地方会大会を下記内容にて開催する運びとなりました。テーマは「プロフェッショナルリズム」とさせて頂きました。体外循環技士 (Perfusionist) として、「心・技・体」が一体となり、高いプロ意識を持つことの重要性を日々実感しております。本大会を通じて、皆様とともにこのテーマについて深く考え、研鑽を積む機会となれば幸いです。春の訪れとともに、東京で皆様とお会いできることを楽しみにしております。皆様の、第 31 回大会への多数のご参加を心よりお待ちしております。

記

開催日時：2025 年 4 月 19 日(土) 午前 8 時 20 分より受付開始

開催会場：東京都千代田区一ツ橋 日本教育会館

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2

T E L : 03-3230-2831

U R L : <https://www.jec.or.jp>

開催形式：現地開催（後日、一般演題のみオンデマンド配信）

参加費：事前受付（会員 5000 円 非会員 7000 円）

当日受付（会員 6000 円 非会員 8000 円）

懇親会費：5000 円

参加申込：2025 年 2 月 10 日（月曜日）からとなります。

事前登録 URL：<https://kitos-001.jp/JaSECT31/Entry/RegTop.aspx>

なお、ランチョンセミナーのお弁当は数に限りがございますので、お早めにお申し込みください。会の後には懇親会もご用意しております。交流の場としてもご活用ください。また、受付業務の負担軽減のため、事前登録後に「参加証」を各自印刷のうえ、ご持参いただく方式を採用しております。皆様のご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

以上

プログラム概要など、詳細は下記の案内を参照してください。

第 31 回 JaSECT 関東甲信越地方会大会

大会長 長嶋 耕平

実行委員長 初鹿野 夏気

第31回日本体外循環技術医学会 関東甲信越地方会大会



会 期 : 2025年4月19日(土)

会 場 : 日本教育会館

住 所 : 〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2

T E L : 03-3230-3831

U R L : <https://www.jec.or.jp>

大会長 : 長嶋 耕平

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院・臨床工学部

住 所 : 〒105-8470 東京都港区虎ノ門 2-2-2

T E L : 03-3588-1111

E-mail : 31thjasectkanto@gmail.com

大会開催にあたって

第 31 回 JaSECT 関東甲信越地方会
大会長 長嶋 耕平

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、第 31 回日本体外循環技術医学会 関東甲信越地方会大会を 2025 年 4 月 19 日(土)に東京都千代田区神保町の日本教育会館にて開催いたします。関東甲信越地方会は、JaSECT 会員約 3500 名のうち約 1/3 が所属する最大の地方会であり、その大会長を務めさせていただくことは大変光栄です。皆様には心より感謝申し上げます。

今大会のテーマは『プロフェッショナリズム』です。プロフェッショナリズムとは専門家としての精神であり、特に医学や医学教育の分野で重視される、人命を預かる専門的能力とモラルを指します。我々 Perfusionist (人工心肺技士) は、心臓と肺の機能を代行する人工心肺装置を扱う医療専門職として、この精神を持つことは当然の責務と考えます。

サブタイトルは「The Value and Vision of Perfusionist」としました。近年、医療技術の進化と進歩により、手術の術式やデバイスはますます高度化し、低侵襲化しています。こうした変化の中で、未来を見据えた「Vision (視点)」を持ち、Perfusionist としての「Value (価値)」を発揮し、医療に貢献していく必要があります。今大会では、このテーマについて皆様とともに考え、議論を深める場にしたいと考えています。さらに研究意欲を高める目的で優秀演題賞を設けました。さらに大会ポスターの作成、共催セミナー、実行委員長の配置という新たな試みに挑戦しています。関東甲信越地方会一丸となって、万全の準備を整えてまいります。

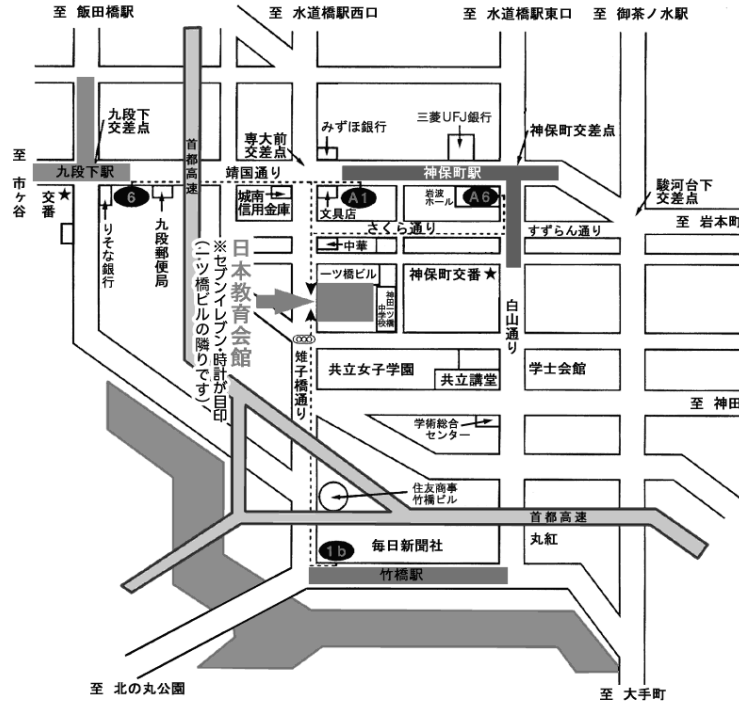
特別講演では、順天堂大学順天堂医院 心臓血管外科 主任教授の田端実先生をお迎えし、「心臓外科と臨床工学技士の未来」というテーマでご講演いただきます。また、シンポジウムでは「Perfusionist のキャリア」をテーマに議論を行い、心臓血管麻酔合同シンポジウムでは「時代に沿った教育を含む手術室マネジメント」について深掘りします。大会終了後には懇親会も予定しておりますので、ぜひ親睦を深めていただければ幸いです。

また、医療機器メーカー様やディーラー様には、日頃よりご支援をいただき感謝申し上げます。皆様も手術チームの一員であり、同志であると感じております。ご高配とご助力をいただけますと幸いです。

末筆ながら、皆様の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

会場への交通

案内図



電車の場合

最寄駅のご案内

- 地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線神保町駅（A1 出口）下車徒歩 3 分
- 地下鉄都営三田線神保町駅（A1 出口）下車徒歩 5 分
- 東京メトロ東西線竹橋駅（北の丸公園側出口）下車徒歩 5 分
- 東京メトロ東西線九段下駅（6 番出口）下車徒歩 7 分
- JR 総武線水道橋駅（西口出口）下車徒歩 15 分

東京駅からの主なアクセス

東京駅－（丸ノ内線・池袋方面）－大手町駅－（半蔵門線・中央林間方面）－神保町駅（約 15 分）

羽田空港からの主なアクセス

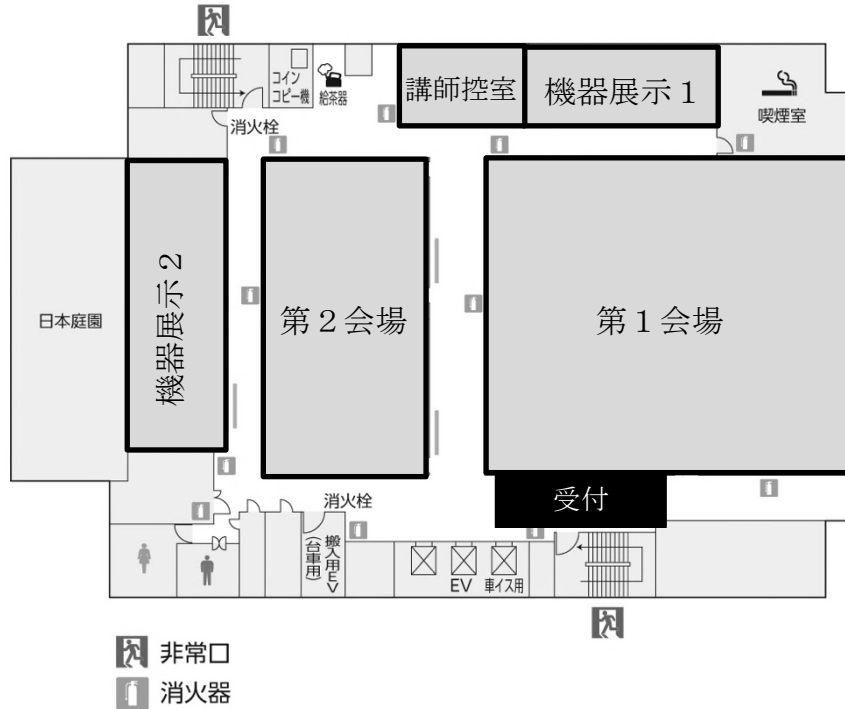
羽田空港－（京浜急行・品川方面）－泉岳寺－（都営浅草線・押上方面）－三田－（都営三田線・西高島平方面）－神保町（約 1 時間）

公共交通機関でのご来場をお願いいたします

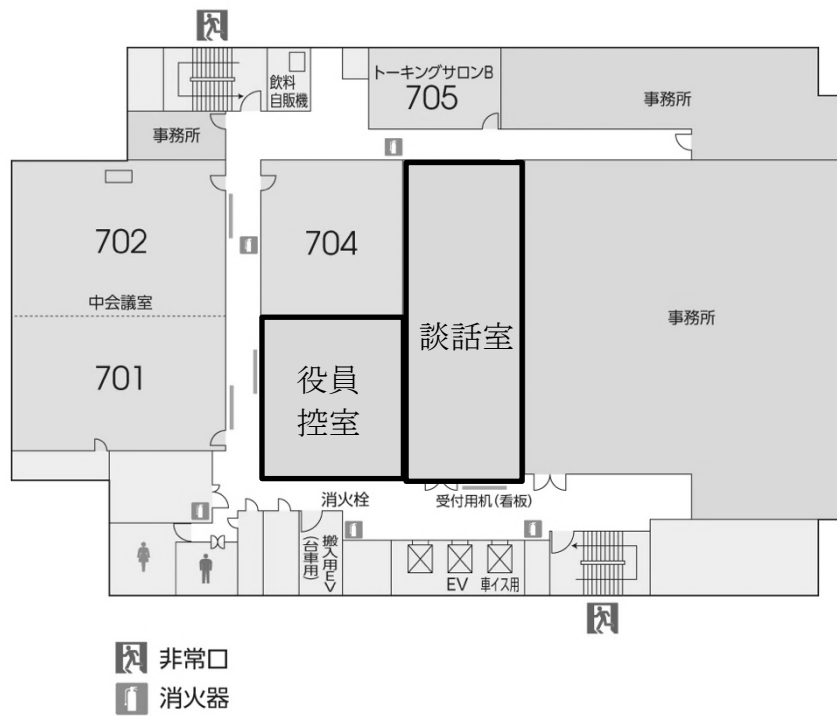
会場案内

日本教育会館

8階(メインフロア) ※エレベーターにて8階にお越しいただき受付をお願いします。



7階 ※談話室(休憩スペース)以外は立ち入り禁止エリアとなります。



参加者へのお願い

I. 参加者の皆様へ

大会受付は、受付(7階)にて19日(日)午前8時20分より開始いたします。
施設名(メーカー名)と氏名をお申し出ください。参加証は原則として事前に印刷していただきますが、お忘れの方は受付までお申し出ください。ネームホルダーは受付にてご用意しております。

1. 事前受付

大会参加費：JaSECT 会員 5,000 円、非会員 7,000 円、懇親会参加費：5,000 円を参加登録サイト(Kitos:クレジットカード決済、コンビニ決済)より必要事項をご入力後、お支払いください。ランチョン(お弁当)のお申し込みは、事前受付のKitos内にてのみ受け付けております。(事前申し込み期限：2025年3月31日まで)

***2025年3月31日以降のお申し込みは、当日受付金額となります。**

URL : [_https://kitos-001.jp/JaSECT31/Entry/RegTop.aspx](https://kitos-001.jp/JaSECT31/Entry/RegTop.aspx)



参加登録 QR コード

2. 当日受付の方

大会参加費として JaSECT 会員 6,000 円、非会員 8,000 円を参加登録サイト(Kitos : クレジットカード決済、コンビニ決済)より必要事項をご入力後お支払いください。できる限り、ご来場前に参加登録をお済ませいただきますようにご協力お願い申し上げます。(大会会場での現金の取り扱いは行いません)

受付にて当日受付とお申し出いただき、ネームカードをお受け取りください。

3. 会場ではネームプレートを見えるところにお付けください。

4. 発表に対する質疑応答は、挙手をもって座長の許可を得た後、先ず、所属と氏名を名乗り、その後にご発言ください。

5. 発表会場内では携帯電話はマナーモード(呼び出し音やアラーム音が出ない状態)に設定するか、電源をお切りください。発表会場での通話をご遠慮願います。

6. 会場内は、飲食が可能です。

II. 演者の方へ

1. 発表時間は7分、討論は3分です。座長の指示に従って、指定された時間内でのご発表をお願いいたします。

2. 発表の5分前には次演者席(会場左側の最前列)にご着席ください。

3. 発表はコンピューター(PC)による投影のみです。

4. スライドおよび音声入り発表動画は、Kitos内にありますアップロードより手順に従い、2025年4月4日(金)までにご提出ください。

(スライドの当日受付は致しません)

5. 発表スライドの最初に利益相反自己申告に関するスライドを加えてください。開示・公開すべき項目の内容につきましては JaSECT のホームページに掲載されています

「臨床研究の利益相反(COI)に関する指針」および「臨床研究の利益相反(COI)に関する規定」をご参照ください。開示用の講演スライドのサンプルは、JaSECT 関東甲信越地方会のホームページに掲載してありますのでダウンロードしてご利用ください(<http://jasectkankoetsu.umin.jp/link.html>)。

6. 大会当日、一般演題の演者が体調不良等で発表できない場合は、音声入りスライドを投影します。質問に関しては、大会長メールで対応いたします。

【プレゼンテーションファイル作成上の注意】

- ・ソフトウェア
プレゼンテーションファイルは「Microsoft PowerPoint 2016 または 2019」で作成してください。
- ・Macintosh ユーザー
Macintosh で作成された場合には、Windows コンピューターで正しく動作・表示されることをご確認ください。
- ・ファイル
発表されるファイルは、厳重に注意を払い管理いたします。また、地方会大会終了後に責任を持って消去させていただきます。

Ⅲ. 司会および座長の方へ

1. 司会および座長は担当のセッションが始まる **10 分前**には会場進行係後ろの席(会場右側の前列)にご着席ください。また、会場進行係にご来場の旨をお知らせください。
2. 進行は、すべて司会・座長にお任せいたしますが、会場進行係と連携し、担当時間を厳守してください。
3. 司会および座長は、質問者を指名後、所属および氏名を確認してください。

Ⅳ. 感染症防止対策について

第 31 回日本体外循環技術医学会関東甲信越地方会大会におきましては、現地開催にて以下の感染対策防止対策を実施する予定です。皆様にはご不便をおかけしますが、ご協力の程お願い申し上げます。

1. 来場時の検温・健康状態申告書提出の徹底と体調不良者の入場制限
 - ・会場来場時に非接触型検温器付きアルコール消毒器による体温チェックを実施します。37.5℃以上の体温が検知された場合、もしくは平時の体温より 1℃以上高い方は、入場を制限させていただく場合がございます。
2. 手洗いと手指消毒の消毒徹底
 - ・参加者および運営スタッフ等の手洗いや手指消毒の励行を徹底します。

大会日程

8:20～受付開始 / 機器展示 第三会議室、810	
【第1会場】第一会議室	【第2会場】第二会議室
8:50～9:00 開会式	
一般演題 I 【特殊体外循環】 (9:00～10:00 60分/6演題/7分3分)	一般演題 II 【補助循環】 (9:00～10:00 60分/6演題/7分3分)
休憩・機器展示(10分)	
シンポジウム 多様なキャリアからVisionを考える (10:00～11:40)	一般演題 III 【抗凝固】 (10:10～11:00 50分/5演題/7分3分)
	一般演題 IV 【基礎・心筋保護・その他】 (11:00～11:50 50分/5演題/7分3分)
休憩・機器展示(20分)	休憩・機器展示(10分)
共催セミナー I (12:00～12:50) テルモ株式会社	第一会議室の映像共有
休憩・機器展示(10分)	
総会 (13:00～13:30)	
休憩・機器展示(10分)	
【優秀演題】 (13:40～14:40 60分/6演題/7分3分)	一般演題 V 【MICS】 (13:40～14:40 60分/6演題/7分3分)
休憩・機器展示(10分)	
共済セミナー II (14:50～15:40) 泉工医科工業株式会社	第一会議室の映像共有
休憩・機器展示(20分)	
特別講演 (16:00～16:50)	第一会議室の映像共有
休憩・機器展示(10分)	
日本心臓血管麻酔学会 合同シンポジウム (17:00～18:20)	第一会議室の映像共有
18:30～閉会式	
19:00～懇親会	

プログラム

4月19日(土曜日)

8:20～ 受付開始【8階】・機器展示オープン【第3会場】

8:50～9:00 【第1会場】 開会式 (大会長：長嶋耕平)

9:00～10:00 【第1会場】

一般演題 I 『特殊体外循環』

座長：大澤 達弥 (群馬県立心臓血管センター)
：飯塚 亮太 (済生会習志野病院)

- 【1】 静脈内平滑筋腫症に対する体外循環の経験
 - 石橋 奈津紀 自治医科大学附属病院・臨床工学部
- 【2】 上大静脈瘤切除術における体外循環の経験
 - 葉 優寿 埼玉医科大学総合医療センター・臨床工学部
- 【3】 気管支動脈が異常発達した体外循環症例の経験
 - 井上 瑠菜 川崎幸病院・CE科
- 【4】 Debranch TEVAR 後、大動脈弁置換術、僧帽弁輪形成術、左心耳閉鎖術および全弓部大動脈置換術を施行した1症例
 - 矢作 清貴 昭和医科大学江東豊洲病院・臨床工学室
- 【5】 後腹膜平滑筋肉腫に対し体外循環使用下にて下大静脈合併切除を施行した1例
 - 畠山 龍人 慶應義塾大学病院・医用工学室
- 【6】 下大静脈に腫瘍を有する患者に対して大腿静脈脱血に送血用カニューレを使用した一例
 - 福田 達也 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院・臨床工学部

9:50～10:00 休憩・機器展示

10:00～11:40 【第1会場】

シンポジウム

『多様なキャリアから Vision を考える』

座長：児玉 圭太（埼玉医科大学総合医療センター）
：白井 千尋（千葉西総合病院）

【シンポジスト】

倉島 直樹（東京科学大学病院）
岡本 裕美（東邦大学大橋病院）
向田 宏（順天堂大学）
知念 さゆり（東海大学医学部附属病院）

11:40～12:00 休憩・機器展示

12:00～12:50 【第1会場】

共催セミナー I

座長：横塚 基（三井記念病院 麻酔科部長）
演者：松山 重文（虎の門病院 循環器センター外科部長）
共催：テルモ株式会社

12:50～13:00 休憩・機器展示

13:00～13:30 【第1会場】

総会

13:30～13:40 休憩・機器展示

13:40～14:40 【第1会場】

優秀演題

座長：畑中 晃（京都岡本記念病院）
：木村 友康（東海大学医学部附属病院）

- 【7】 高校生が興味を抱く体外循環へのアプローチ
 - VR を活用した体外循環教育コンテンツの開発と評価 -
 ○ 千葉 二三夫 北海道情報大学・医療情報学部 医療情報学科
- 【8】 中央配管吸引圧の変動による VAVD コントローラへの影響
 ○ 小山 貴史 荻窪病院・臨床工学科
- 【9】 左冠動脈肺動脈起始症に対する心筋保護投与評価の工夫
 ○ 黒岩清一郎 埼玉県立小児医療センター・臨床工学部
- 【10】 MICS における Ao 遮断後下肢評価の検討
 ○ 鈴木 唯友 さいたま赤十字病院・臨床工学技術課
- 【11】 人工心肺装置 HASⅢにおける INVERT 機能の使用経験
 ○ 石田 充 練馬光が丘病院・臨床工学室
- 【12】 陰圧吸引補助脱血法 (VAVD) 実施時の予備吸引源としてガス圧式吸引器を使用した実験的検討
 ○ 小高 裕太 横浜市立大学附属市民総合医療センター・臨床工学部

14:40~14:50 休憩・機器展示

14:50~15:40 【第1会場】

共催セミナーⅡ

座長： 柏 公一 (東京大学医学部附属病院)
 演者： 中島 康祐 (心臓病センター榊原病院)
 共催： 泉工医科工業株式会社

15:40~16:00 休憩・機器展示

16:00~16:50 【第1会場】

特別講演

『心臓外科と臨床工学技士の未来：低侵襲手術の進化から紐解く』

順天堂大学順天堂医院・心臓血管外科 主任教授

田端 実 先生

司会： 田辺 克也 (榊原記念病院)

16:50～17:00 休憩・機器展示

17:00～18:20 【第1会場】

日本心臓血管麻酔学会合同シンポジウム
『時代に沿った手術チームマネジメントと教育』

座長：黒川 智（東京女子医科大学 麻酔科）
：安田 徹（自治医科大学さいたま医療センター）

【コメンテーター】

安野 誠 群馬県立心臓血管センター

【シンポジスト】

清水 淳 榊原記念病院

伊藤 徹朗 済生会横浜市東部病院

佐藤 大喜 埼玉県立小児医療センター

18:20～ 【第1会場】 閉会式（大会長：長嶋耕平）

8:20～16:00 機器展示【第三会議室、810】

9:00～10:00 【第2会場】

一般演題Ⅱ『補助循環』

座長：森本 智哉（榊原記念病院）
：野田 明里（東京科学大学病院）

【13】 小児・新生児 ECMO における回路交換理由の考察

○ 黒澤 秀郎 東京大学医学部附属病院・臨床工学部

【14】 ECPPELLA 管理中に一酸化窒素(NO)吸入療法を導入後、肺うっ血および右室不全の改善を認め、MCS 離脱が可能となった両心不全を伴う重症冠動脈疾患

○ 千葉 和憲 医療法人社団誠馨会 新東京病院・ME サービス室

- 【15】 HIT患者に対して Impella パージ液にアルガトロバンを添加し管理した1例
○ 勝乗 勇己 埼玉医科大学国際医療センター・ME サービス部
- 【16】 Impella に起因した大動脈弁閉鎖不全に関する検討
○ 加藤 和也 埼玉県立循環器・呼吸器病センター・臨床工学部
- 【17】 体外式補助人工心臓バイオフロート®の使用経験
○ 坂井 千里 獨協医科大学埼玉医療センター・臨床工学部
- 【18】 補助循環用ポンプカテーテル挿入下での VSP 修復術を施行した1例
○ 加藤 陸斗 群馬県立心臓血管センター・臨床工学課

10:00～10:10 休憩・機器展示

10:10～11:00 【第2会場】

一般演題Ⅲ『抗凝固・PBM』

座長：朝倉 陽香（東京大学医学部附属病院）
：宮島 敏（横浜みなと赤十字病院）

- 【19】 ヘパリンを併用しメシル酸ナファモスタットを使用した体外循環の経験
○ 今田 英利 医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院・CE科
- 【20】 HIT陽性患者に対しナファモスタットメチル酸塩とアルガトロバンを使用した人工心肺の1症例
○ 藤本 隆太 東京ベイ・浦安市川医療センター・臨床工学室
- 【21】 人工心肺症例の術中HATによる血液希釈に対する早期RBC使用の後方視調査
○ 野口 壮一 亀田総合病院・ME室
- 【22】 急性リンパ性白血病で感染性心内膜炎を併発した患者に対してPOCモニターを用いた止血戦略が有効だった一例
○ 藤沼 一樹 東海大学医学部附属病院・診療技術部 臨床工学技術科
- 【23】 抗リン脂質抗体症候群に対しヘパリン容量感受性試験から算出した目標ACTにて人工心肺管理を行った1症例
○ 秋山 圭太 昭和医科大学病院・臨床工学室

11:00～11:50

【第2会場】

一般演題IV 『基礎・心筋保護・その他』

座長：佐野 恵理佳（済生会横浜市東部病院）
：葉 優寿（埼玉医科大学総合医療センター）

- 【23】 熱希釈法で静脈リザーバーからの流れを見る
-開放型人工心肺回路の場合-
○ 渡邊 映音 埼玉医科大学保健医療学部・臨床工学科
- 【24】 先天性心疾患における Del Nido-Chikamori 心筋保護液の導入に関する検討
○ 森本 智哉 榊原記念病院・臨床工学科
- 【25】 圧閉時間がローラポンプのポンプチューブの変形に及ぼす影響
○ 相澤 康平 埼玉医科大学保健医療学部・臨床工学科
- 【26】 Robotic Process Automation (RPA) を用いた体外循環症例データベースの
患者データ収集自動化への試み
○ 藤井 拓也 埼玉県立循環器・呼吸器病センター・臨床工学科
- 【27】 心筋保護法の変更に関する検討
○ 村上 望 千葉メディカルセンター・臨床工学科

13:40～14:40

【第2会場】

一般演題V 『MICS』

座長：大島 弘之（北里大学病院）
：南 侑輝（順天堂大学医学部附属順天堂医院）

- 【28】 3D 心臓・動静脈血管モデルシミュレーターを使用し、順行性・逆行性
送血併用時の mixing zone の評価
○ 竹一 知久 北播磨総合医療センター・臨床工学室
- 【29】 ロボット支援下僧帽弁形成術における若年女性の体外循環の経験
○ 小笠原 大輔 ニューハート・ワタナベ国際病院・臨床工学科

- 【30】 人工心肺構成や操作を全く変えないロボット支援下心臓血管外科手術
○ 吉田 澄枝 自治医科大学附属さいたま医療センター・臨床工学部
- 【31】 左上大静脈遺残を有する心房中隔欠損症に対し大腿静脈と左内頸静脈の2本脱血.
にてMICSを施行した1例
○ 山口 拓馬 東京慈恵会医科大学附属病院・臨床工学部
- 【32】 右小開胸心臓手術における心筋保護投与方法変更による効果の検討
○ 沼里 淳平 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院・臨床工学部
- 【33】 右上大静脈欠損型のPLSVC患者に対して実施した完全内視鏡下MICS-MVPの経験
○ 野澤 隆志 杏林大学医学部附属病院 臨床工学室